



2025年12月25日

関西電力の蓄電池オンサイト導入サービスで蓄電システムが採用

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、以下「パワーエックス」）は、関西電力株式会社（本店：大阪府大阪市北区、取締役代表執行役社長：森 望、以下「関西電力」）が法人向けに提供する「蓄電池オンサイト導入サービス」において、当社製蓄電システムが採用されたことをお知らせいたします。

本サービスは、高圧または特別高圧の電力を契約する法人を対象に、関西電力が顧客の事業所敷地内に蓄電池を設置し、初期投資負担なしで導入・運用できることが特長のソリューションです。今回採用されたのは、中型蓄電システム「PowerX Cube 360」とコンテナ型蓄電システム「Mega Power 2700A」の2製品です。両製品は当社が国内で開発・製造しており、中小事業所から工場や物流倉庫などの大規模需要家まで、幅広い利用ニーズに対応します。

また、蓄電システムは関西電力が開発したAI搭載のクラウド型制御システム「SenaSon（セナソン）」と連携し、電力需要や太陽光発電量の予測に基づく最適運用を行います。ピークカットやデマンドレスポンス（DR）を通じて、電気代削減が期待されます。

本サービスによる当社システム導入の初号案件として、共栄フード株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長田 務）が群馬県佐波郡玉村町に建設中の東日本工場において、「PowerX Cube 360」計3台（合計容量：969 kWh）を導入し、2026年春からの運用開始を予定しています。新工場では、合わせて設置される太陽光発電システム（定格出力：1.3MW）と蓄電システムを SenaSon で最適制御することで、電力ピークの抑制や電力コストの平準化、再生可能エネルギー活用拡大などが見込まれます。

パワーエックスは、今後もパートナー企業との協業を通じて蓄電システムの導入拡大を推進し、法人顧客における電力コスト削減や事業活動に伴う環境負荷の低減に貢献してまいります。

関西電力のオンサイト蓄電池サービスについて

URL: <https://sol.kepco.jp/chikudenchi/>

関西電力のAI搭載のクラウド型制御システム「SenaSon（セナソン）」について

URL: <https://sol.kepco.jp/senason/>

【報道関係者お問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205